

健康情報

今月の担当



保健師
うちむら あやか
内村 彩華

麻しん・風しんについて

麻しん・風しんは、人から人にうつる感染症の1つです。どちらも感染力が強く、最近患者数が増加しているため、正しい知識を持ち、感染の流行を防ぎましょう。

麻しんとは
麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症で、空気感染、飛まつ感染、接触感染で感染し、感染力は非常に強いです。感染すると、約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2〜3日熱が続いた後、39度以上の高熱と発疹が現れ、肺炎や中耳炎を合併することが多いです。また、1000人に1人の割合で脳炎を発症すると言われています。

風しんとは
風しんウイルスによって引き起こされる急性の発疹性感染症で、飛まつ感染で感染が広がります。感染すると、約2〜3週間後に発熱や発疹、リンパ節の腫れなどの症状が現れます。子どもでは比較的軽微な症状が現れますが、2000〜5000人に1人の割合で、脳炎や血小板減少性紫斑病などの合併症が発生します。

また、妊娠早期の妊婦が風しんにかかると、生まれてくる児が先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害が出る）になる可能性があるため、注意が必要です。

最近の流行状況
麻しんは、平成19〜20年に10〜20代を中心に大流行しましたが、平成20年から中高生に2回目のワクチン接種を推奨したことで、平成21年以降10〜20代の患者数は激減し、平成27年3月に、日本は麻しんの排除状態にあることがWHOにより認定されました。しかし、その後も海外から帰国した方などの感染が年間200〜300件発生しており、近年増加しています。

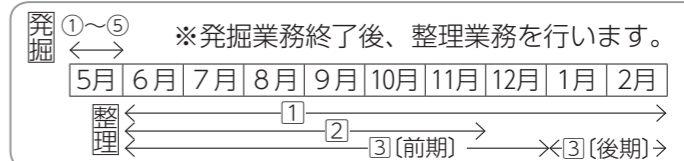
風しんは、予防接種の勧奨や風しんに罹患した妊婦への対応などにより、一時流行が抑制されていきましたが、平成23年から海外から帰国した方の感染が増え、平成25年

には約1万5000件の感染が報告されています。その後は年間で100件前後と落ち着いたものの、平成30年7月頃から、関東地方の成人男性を中心に再び感染の報告が増加しています。

予防接種について
麻しん・風しんは、予防接種（麻しん・風しん混合ワクチン）が最も有効な予防法です。特に、麻しんは空気感染もするため、手洗いやマスクのみでは予防できません。厚真町では、独自で定める対象の方への予防接種の費用助成を行っています。以下を参考に、対象の方は早めに接種しましょう。なお、対象外の方につきましては、自己負担となりますが、各医療機関で接種することができます。

- 風しん・麻しん混合ワクチン 接種対象者**
- ① 国が定める対象者
自己負担：無料（平成31年度）
 - ② 自己負担：2000円
※風しん単独ワクチンの場合は9500円
 - ③ 1国が定める対象者
自己負担：無料（平成31年度）
 - ④ 満1歳のお子さん▼1歳になった日から2歳になる前の日までの間に接種
 - ⑤ 2年長のお子さん（平成25年4月2日〜平成26年4月1日生まれ）▼平成31年度中に接種
 - ⑥ 昭和47年4月2日〜昭和54年4月1日生まれの男性のうち、抗体検査を受け、風しんの抗体がないことが確認された方▼5月中に個別にクーポン券を発送しますので、詳細は同封の案内をご確認ください。
 - ⑦ 町独自の対象者
自己負担：2000円
 - ⑧ 女性（50歳未満）
⑨ 妊娠している女性の配偶者またはパートナー（①の③に該当する場合は、①の制度が優先）
 - ⑩ 昭和54年4月2日〜平成2年4月1日に生まれた男性
- ※過去に風しんに罹患した方、風しんの予防接種を接種したことがある方は除きます。

募集 遺跡発掘作業員



発掘業務		整理業務	
職 種 (人数)	①普通作業員(3人) ②作業員兼運転手A(2人) ③作業員兼運転手B(1人) ④測量技能作業員兼運転手(1人) ⑤整備技能作業員兼運転手(1人)	職 種 (人数)	①整理作業員A(4人) ②整理作業員B(3人) ③写図工兼整理作業員(1人)
業務期間	5月15日〜5月31日	業務期間	①6月1日〜平成32年2月28日 ②6月1日〜11月29日 ③(前期)6月1日〜12月28日(写図工) ③(後期)12月29日〜平成32年2月28日
作業内容	①遺跡発掘作業(移植ごてやスコップ、ジョレンでの土砂掘削、一輪車押し、土のう袋撤去など) ②遺跡発掘作業とワゴン車による出退勤時の作業員の送迎など ③遺跡発掘作業とワゴン車による作業員や機材の搬送など ④調査図面作成、測量機器の設置・操作、発掘作業など ⑤発掘機材の修理・整備、刈払い機・チェーンソーの操作(要作業免許)、ワゴン車運転業務など	作業内容	①②出土品の水洗、台帳照合、注記、接合、収納、パソコン作業ほか原則室内作業 ③(前期)写図工(出土品の実測作業) ③(後期)作業員(パソコン作業ほか)
賃 金	①③時給1,020円(日額7,395円) ② 時給1,050円(日額8,400円) ④⑤時給1,300円(日額9,425円)	賃 金	①②③(後期)時給890円(日額6,897.5円) ③(前期)時給1,050円(日額8,137.5円)
勤務場所	幌内564(幌内中央地区)	勤務場所	軽舞205-2(旧軽舞小学校)
通勤方法	当方のワゴン車(上厚真⇄幌内発掘現場)に乘車	通勤方法	自己通勤(自家用車・公共交通機関) ※条例による通勤手当支給
勤務時間	①③④⑤現地9時〜17時15分(昼休み1時間) ②(早番)8時15分〜17時15分(昼休み1時間) ②(遅番)9時〜18時(昼休み1時間)	勤務時間	現地8時30分〜17時15分(昼休み1時間)
発掘・整理業務共通事項			
休 日	土曜・日曜・祝日および荒天日等の教育委員会から指示がある時 ※全職種に有給休暇等あり(町規定による)		
各種保険	健康保険、厚生年金、雇用保険に加入(必須) ※雇用保険は一般適用となるため受給資格は得られません。		

【応募方法】履歴書に写真添付の上、必要事項を記入し、持参または郵送で提出してください。

※発掘・整理業務それぞれの希望職種を明記してください。
記入例 発掘：運転手B・整理：作業員A

【提出先】〒059-1601 京町165-1 厚真町教育委員会 生涯学習課社会教育グループ
【締 切】4月22日(月) 17時まで(必着)
【面 接】4月23日(火) 面接時刻は応募時にお伝えします。
※面接時の交通費は支給されません。
【問い合わせ】軽舞遺跡調査整理事務所 ☎28-2733

募集 放課後児童クラブ

募集職種(人数)	① 放課後児童クラブ支援員(時給)(若干名) ② 代替支援員(若干名)
応募資格	(イ) 放課後児童支援員の資格を有する方 (ロ) 保育士、教員、児童厚生員などの資格を有する方 (ハ) 放課後児童クラブの仕事に興味があり熱意がある方
勤務時間	① 学校開業日…10時〜18時30分のうち4時間(下校時間の都合に勤務時間の変更あり) 学校休業日・土曜日…7時30分〜18時30分のうち5時間〜7時間45分 ② 学校開業日…10時〜18時30分のうち3時間(下校時間の都合に勤務時間の変更あり) 学校休業日・土曜日…7時30分〜18時30分のうち指定した時間
勤 務 日	① 日曜・祝日を除く週6日間のうち原則5日間 ② 支援員が不足した場合に勤務
賃 金	(イ)(ロ) 時給970円 (ハ) 時給900円
勤務期間	4月1日〜平成32年3月31日
各種保険	社会保険などは法律に基づき適用されます。

【応募方法】履歴書(写真貼り付け)と資格証明書(コピー可)を提出してください。【締切】4月19日(金)まで
【応募・問い合わせ】〒059-1601 京町165-1 厚真町教育委員会 生涯学習課社会教育グループ ☎27-2495